

県外避難者への対応及び基金の活用状況のフォローアップ等		施策番号010
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	43	環境省
章	第3	
節	2	作成年月
項	(2)	平成24年9月
目	②	
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度(第2次補正)】</p> <p>・原子力被災者・子ども健康基金 78,200百万円【エネルギー特会】</p>		
施策の内容		
<p>○福島県は、国が平成23年度第二次補正により拠出した「福島県民健康管理基金」を活用し、ホールボディカウンターによる県民の内部被ばく検査を進めている。</p> <p>○また、県民健康管理基金については、平成24年度予算において、新生児聴覚検査等に必要な予算について、同基金に積み増しを行ったところ。</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<p>○平成24年7月末までにホールボディカウンターにより63,366人の検査を行い、99.9%以上の方が1mSv未満であった。</p> <p>○平成25年度末までに、県内の18歳未満の方及び妊婦に対して検査を行う予定。</p> <p>○県外に避難した福島県民が検査を受けやすくなるよう、福島県は新潟県及び弘前大学と契約を結び、両県に避難した福島県民が各々新潟県放射線検査室及び弘前大学で検査を受けられる体制を整えている。</p>		